

2020年12月24日
国立研究開発法人理化学研究所
理事長 松本 紘

国立研究開発法人理化学研究所における2019年度動物実験実施状況等に係る
自己点検・評価について

研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針（文部科学省告示第71号）（以下「基本指針」という。）及び実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準（環境省告示第88号）（以下「飼養保管基準」という。）を踏まえ、当研究所における規程等の整備状況及び2019年度動物実験実施状況等について基本指針及び飼養保管基準への適合性の観点から自己点検を行った結果、下記のように評価しました。

記

1. 規程類については、いずれも基本指針及び飼養保管基準に適合していることを確認し、適正であると評価した。
2. 2019年度中に各事業所で提出された実験計画申請及び動物実験報告は、各審査委員会において審議、確認を受け各事業所長により承認等されていることを確認し、適正であると評価した。
【別紙1】
3. 2019年度中に各事業所で提出された施設の登録申請及び飼育管理報告は、各審査委員会において審議、確認を受け各事業所長により承認等されていることを確認し、適正であると評価した。【別紙2】
4. 2019年度中に各事業所で実施された動物実験従事者等の教育訓練及び登録は、各地区の動物実験監督者の報告から、いずれも適切に履行されていることを確認し、適正であると評価した。
【別紙3】
5. 2019年度の各動物実験審査委員会の役割及び構成は、基本指針に適合していると判断し、適正であると評価した。【別紙4】
6. 2018年度動物実験実施状況等に係る自己点検・評価を踏まえ、各事業所において、再教育訓練の内容充実と実施を行い、実験動物の安全な取扱い等について周知及び実験計画書の定期的な見直し等、より適正な動物実験を実施するために必要と考えられる対応を行った。
7. 今後とも、各事業所における自己点検・評価の結果及びその対応状況について情報を共有し、教育訓練及び動物実験に携わる者への啓発を行い、動物福祉並びに科学的な面から、引続き3Rを踏まえた適正な動物実験を実施するために必要な措置を講じていくように努め、基本指針及び飼養保管基準に定められた公表を行う。

以上

参考資料

【参考1】動物実験協議会協議員一覧

【参考2】2019年度動物使用数

1. 審査状況

(2019年4月1日～2020年3月31日実施分)

事業所	実施日	審査の別 開催/書面	実験計画審査件数			審査結果			所長により承認された件数	備考
			新規	継続	変更	可とされた件数	修正・確認の上、可とされた件数	不可とされた件数		
和光事業所	2019.5.22	書面	2		4	3	3	0	6	
	2019.5.27	書面	0		10	10	0	0	10	
	2019.6.24	開催	1		1	2	0	0	2	自己点検・評価の実施
	2019.7.29	書面	1		5	5	1	0	6	
	2019.7.30	書面	0		1	1	0	0	1	
	2019.7.30	書面	0		1	1	0	0	1	
	2019.8.21	書面	2		3	4	1	0	5	
	2019.9.2	書面	0		3	3	0	0	3	
	2019.9.17	書面	0		2	2	0	0	2	
	2019.9.30	書面	0		1	1	0	0	1	
	2019.10.29	書面	0		3	3	0	0	3	
	2019.11.21	書面	0		5	1	4	0	5	
	2020.1.20	書面	0		9	6	3	0	9	
	2020.2.27	書面	3	26	1	21	9	0	30	
	2020.3.23	書面	0		1	1	0	0	1	
2020.3.26	書面	0		1	1	0	0	1		
合計			9	26	51	65	21	0	86	
播磨事業所 (和光動物実験審査委員会が所掌)	2019.6.24	開催								自己点検・評価の実施
	合計		0	0	0	0	0	0	0	
筑波事業所	2019.6.24	開催	11	0	0	11	0	0	11	自己点検・評価の実施
	合計		11	0	0	11	0	0	11	
横浜事業所	2019.4.23	書面	0		6	3	3	0	6	
	2019.6.4	書面	1		4	1	4	0	5	
	2019.6.11	書面	0		1	1	0	0	1	
	2019.6.20	書面	0		1	1	0	0	1	
	2019.7.2	開催	0		9	5	4	0	9	自己点検・評価の実施
	2019.8.5	書面	0		1	0	1	0	1	
	2019.8.26	書面	0		9	9	0	0	9	
	2019.9.2	書面	0		2	0	2	0	2	
	2019.10.3	書面	0		2	0	2	0	2	
	2019.11.7	書面	1		3	0	4	0	4	
	2019.12.9	書面	2		8	4	6	0	10	
	2020.1.10	書面	0		11	7	4	0	11	
	2020.1.27	書面	0		1	1	0	0	1	
	2020.2.7	書面	0		2	2	0	0	2	
	2020.3.5	開催	2	27	2	18	13	0	31	
2020.3.24	書面	0		3	3	0	0	3		
2020.3.27	書面	0		1	1	0	0	1		
合計			6	27	66	56	43	0	99	
神戸事業所	2019.4.22	書面	0		14	14	0	0	14	
	2019.5.10	書面	0		2	0	2	0	2	
	2019.5.29	書面	0		3	3	0	0	3	
	2019.6.24	書面	0		6	3	3	0	6	
	2019.6.24	書面	3		2	0	5	0	5	
	2019.7.12	開催	0		0	0	0	0	0	自己点検・評価の実施
	2019.7.29	書面	0		8	7	1	0	8	
	2019.8.29	書面	0		3	2	1	0	3	
	2019.9.24	書面	0		4	4	0	0	4	
	2019.9.24	書面	2		1	0	3	0	3	
	2019.10.18	書面	0		5	5	0	0	5	
	2019.11.1	書面	1		5	4	2	0	6	
	2019.11.1	書面	0		3	2	1	0	3	
	2019.12.4	書面	0		2	1	1	0	2	
	2019.12.17	書面	0		2	1	1	0	2	
	2019.12.17	書面	3		3	1	5	0	6	
	2020.1.22	書面	0		3	3	0	0	3	
	2020.1.31	書面	0		3	3	0	0	3	
	2020.1.31	書面	1		0	0	1	0	1	
	2020.2.21	書面	0		2	2	0	0	2	
	2020.2.21	書面	0	33	1	24	10	0	34	
2020.3.23	書面	2	1	1	1	3	0	4		
合計			12	34	73	80	39	0	119	
総合計			38	87	190	212	103	0	315	

2. 実施状況

地区	所長により承認されていた実験計画数	規程に基づき提出された報告書数	適正に実施されたと認められた報告書の件数	改善を要した件数
和光地区	90	90	90	0
播磨地区	1	1	1	0
筑波・けいはんな地区	11	11	11	0
横浜地区	49	49	49	0
神戸・大阪地区	98	98	98	0
総合計	249	249	249	0

※『研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針』（文部科学省告示第71号）、『実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準』（環境省告示第88号）、及び『動物実験実施規程』（理化学研究所平成15年10月1日規程第129号）に基づき、審査・承認。苦痛度については『動物実験処置の苦痛分類』動物実験協議会確認事項（平成18年12月8日）に基づき審査・承認。

2019年度動物実験に係る施設の審査及び飼育施設の管理状況

1. 審査状況

(2019年4月1日～2020年3月31日実施分)

事業所	実施日	審査の別	施設審査件数		審査結果			所長により承認された件数
		開催／書面	新規	変更	可とされた件数	修正・確認の上、可とされた件数	不可とされた件数	
和光事業所	2019.4.1	書面	2	0	2	0	0	2
	2019.5.22	書面	3	1	4	0	0	4
	2019.5.27	書面	0	13	13	0	0	13
	2019.6.24	開催	1	1	2	0	0	2
	2019.7.30	書面	0	3	3	0	0	3
	2019.9.2	書面	0	2	2	0	0	2
	2019.9.13	書面	0	1	1	0	0	1
	2019.9.30	書面	0	1	1	0	0	1
	2019.10.29	書面	0	2	2	0	0	2
	2019.11.8	書面	1	1	2	0	0	2
	2019.12.12	書面	0	1	1	0	0	1
	2020.1.20	書面	1	3	4	0	0	4
	2020.2.6	書面	0	18	18	0	0	18
	2020.3.2	書面	2	0	2	0	0	2
	合計		10	47	57	0	0	57
播磨事業所	該当なし							
	合計		0	0	0	0	0	0
筑波事業所	該当なし							
	合計		0	0	0	0	0	0
横浜事業所	2019.4.23	書面	1	0	0	1	0	1
	2019.8.5	書面	1	0	0	1	0	1
	2020.3.5	開催	2	5	7	0	0	7
	2020.3.27	書面	0	5	5	0	0	5
	合計		4	10	12	2	0	14
神戸事業所	2019.9.24	書面	1	0	1	0	0	1
	2019.11.1	書面	0	3	3	0	0	3
	2019.11.1	書面	1	0	0	1	0	1
	2019.12.17	書面	3	3	5	1	0	6
	2020.2.21	書面	1	0	0	1	0	1
	2020.3.25	書面	0	174	157	17	0	174
合計		6	180	166	20	0	186	
	総合計		20	237	235	22	0	257

2. 飼育施設の管理状況

地区	所長により承認されていた飼育施設数	規程に基づき提出された報告書数	適正に管理されたと認められた報告書の件数	改善を要した件数
和光地区	24	24	24	0
播磨地区				
筑波・けいはんな地区	6	6	6	0
横浜地区	4	4	4	0
神戸・大阪地区	10	10	10	0
計	44	44	44	0

※『研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針』（文部科学省告示第71号）、『実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準』（環境省告示第88号）、『動物実験実施規程』（理化学研究所平成15年10月1日規程第129号）、及び『実験動物の「飼育」「保管」「実験」施設に関わる要件（ガイドライン）』動物実験協議会確認事項（平成19年11月2日）に基づき審査・承認。

2019年度教育訓練実施状況

(2019年4月1日～2020年3月31日実施分)

地区	対象者	実施回数	参加者数	内 容	主催・担当
和光地区	新規登録予定者	24	93	①動物福祉に関する事項 ②安全確保に関する事項 ③その他動物実験及び実験動物の取扱に関する基本的事項	動物実験監督者 安全管理部 生物安全課
	新規登録予定者 (外国人)	17	40		
	再教育	1	518		
	合計	42	651		
播磨地区	新規登録予定者	0	0	①動物福祉に関する事項 ②安全確保に関する事項 ③その他動物実験及び実験動物の取扱に関する基本的事項	和光動物実験監督者 播磨安全管理室
	再教育	1	7		
	合計	1	7		
筑波・ けいはんな地区	新規登録予定者	19	43	①動物実験・実験動物に係る国内法令等 ②動物実験に係る所内規程と手続き ③動物実験における倫理規範 ④自己点検・評価結果を踏まえた動物実験計画立案等及び災害時対応について ⑤マウス咬傷事故防止および咬傷事故発生時の対応について ⑥動物実験手技	動物実験監督者 実験動物開発室長 飼育管理者 健康管理室 筑波安全管理室
	新規登録予定者 (外国人)	3	5		
	再教育訓練(実験従事者・飼育技術者全員)[ビデオ講習、英語版資料配付による講習を含む]	1	173		
	合計	23	221		
横浜地区	新規登録予定者 (横浜事業所)	24	94	①動物福祉に関する事項 ②安全確保に関する事項 ③その他動物実験及び実験動物の取扱に関する基本的事項	動物実験監督者 安全管理室
	新規登録予定者 (外国人)	9	14		
	再教育訓練 (実験従事者・飼育技術者全員)	1	362		
	合計	34	470		
神戸・ 大阪地区	新規登録予定者	41	99	①規程等について ②動物福祉に関する事項 ③安全確保に関する事項 ④その他動物実験及び実験動物の取扱に関する基本的事項 (飼育マニュアル、実技研修) ⑤感染症コントロールについて	動物実験監督者 神戸事業所安全管理室
	発生・再生研究棟 動物飼育実験棟 新規立入者	3	27		動物実験監督者 生体モデル開発チーム
	再教育訓練(実験従事者・飼育技術者全員)[ビデオ講習、ビデオ配付による講習を含む]	1	397		動物実験監督者 神戸事業所安全管理室
	合計	45	523		
総合計		145	1872		

※『動物実験実施規程』(理化学研究所平成15年10月1日規程第129号)に基づき、実施。

2019年度動物実験従事者／飼育技術者登録状況

(2020年3月31日現在)

地区	登録者数	内訳	
		実験従事者	飼育技術者
和光地区	547	473	74
播磨地区	9	9	
筑波地区 けいはんな地区	171	116	55
横浜地区	382	353	29
神戸・大阪地区	420	396	24
合計	1,529	1,347	182

※『動物実験実施規程』（理化学研究所平成15年10月1日規程第129号）に基づき、登録。

2019年度 動物実験審査委員会委員

(2020年3月31日現在)

事業所	構成	氏名	所属・職名	基本指針 第3の3役割
和光事業所 (播磨事業所 分も所管)	和光地区の動物実験監督者	吉原 良浩	CBS システム分子行動学研究チームTL CBS 動物資源開発支援ユニットUL	②
	和光事業所長が委嘱する 研究所外の者 3名以内 (2事業年度以内)	橋本 道子	アステラス製薬株式会社 研究本部 研究統制部 信頼性管理グループ・シニアマネージャー	②
		水野 聖哉	国立大学法人筑波大学 医学医療系 トランスポーター 医学研究センター生命科学動物 資源センター・准教授	②
	和光事業所長が指名する 研究所内の者 5名以内 (2事業年度以内)	黒田 公美	CBS 親和性社会行動研究チーム TL	①
		新美 君枝	CBS 動物資源開発支援ユニット 専門職研究員	①
		藤澤 茂義	CBS 時空間認知神経生理学研究チーム TL	①
	眞貝 洋一	CPR 眞貝細胞記憶研究室 主任研究員	①	
研究支援部長	佐々 嘉充		③	
安全管理部長	片山 敦		③	
筑波事業所	筑波・けいはんな地区の動物実験監督者	阿部 訓也	疾患ゲノム動態解析技術開発チーム TL	①
	筑波事業所長が委嘱する研究所外の者 3名以内 (2事業年度以内)	八神 健一	筑波大学 医学医療系 特命教授	②
		谷内 俊昭	つくば市生活環境部 次長	③
	筑波事業所長が指名する研究所内の者 5名以内 (2事業年度以内)	綾部 信哉	実験動物開発室 専任研究員	②
		小倉 淳郎	遺伝工学基盤技術室 室長	②
		田村 勝	マウス表現型解析開発チーム TL	①
	吉木 淳	実験動物開発室 室長	①	
研究支援部長	川嶋 一美		③	
安全管理室長	篠原 茂己		③	
横浜事業所	横浜地区の動物実験監督者	古関 明彦	IMS 免疫器官形成研究チーム TL	①
	横浜事業所長が委嘱する研究所外の者 3名以内 (2年任期)	國田 智	学校法人 自治医科大学 教授	②
		小久保 年章	国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 量子医学・医療部門 放射線医学総合研究所 生物研究推進室 室長	①
	横浜事業所長が指名する研究所内の者 5名以内 (2年任期)	橋本 浩介	IMS トランスクリプトーム研究チーム 研究員	①
		岩野 はるか	IMS センター長室 コーディネーター	②
	長谷川 孝徳	IMS 免疫器官形成研究チーム 上級技師	①	
研究支援部長	牧田 みどり		③	
安全管理室長	藤原 茂樹		③	
神戸事業所	神戸地区の動物実験監督者	清成 寛	BDR 生体モデル開発チーム TL	①
	神戸地区の動物実験監督者	林 拓也	BDR 脳コネクティビティ研究チーム TL	①
	大阪地区の動物実験監督者	隅山 健太	BDR 高速ゲノム変異マウス作製支援ユニット UL	①
	神戸事業所長が委嘱する研究所外の者 3名以内 (2事業年度以内)	浅野 雅秀	京都大学大学院医学研究科教授	②
		鍵山 直子	公益財団法人実験動物中央研究所理事	②
	神戸事業所長が指名する研究所内の者 5名以内 (2事業年度以内)	古田 泰秀	メモリアルスローンケタリングがんセンター マ ウス遺伝学コア施設 施設長	①
		崔 翼龍	BDR 生体機能動態イメージング研究チーム TL	①
	平谷 伊智朗	BDR 発生エピジェネティクス研究チーム TL	①	
	森本 充	BDR 呼吸器形成研究チーム TL	①	
研究支援部長	佐藤 太一		③	
安全管理室長	吉識 肇		③	

※『研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針』（文部科学省告示第71号）及び『動物実験実施規程』（理化学研究所平成15年10月1日規程第129号）に基づき、設置。

基本指針第3の3に示す役割

- ①動物実験等に関して優れた識見を有する者
- ②実験動物に関して優れた識見を有する者
- ③その他学識経験を有する者

2019年度 動物実験協議会協議員名簿

(2020年3月31日現在)

	氏名	所属・職名
議長	加藤 重治	理事(安全管理担当)
動物実験監督者	吉原 良浩	脳神経科学研究センター システム分子行動学研究チーム チームリーダー
	阿部 訓也	バイオリソース研究センター 副センター長
	古関 明彦	生命医科学研究センター 副センター長
	清成 寛	生命機能科学研究センター 生体モデル開発チーム チームリーダー
	林 拓也	生命機能科学研究センター 脳コネクトミクスイメージング研究チーム チームリーダー
	隅山 健太	生命機能科学研究センター 高速ゲノム変異マウス作製支援ユニット ユニットリーダー
動物実験審査委員会委員 (前号のものを除く)のうち から所長が推薦する者 各1名 (2事業年度以内)	黒田 公美	脳神経科学研究センター 親和性社会行動研究チーム チームリーダー
	八神 健一	国立大学法人 筑波大学 医学医療系 特命教授
	國田 智	自治医科大学 実験医学センター 教授
	鍵山 直子	公益財団法人 実験動物中央研究所 理事
研究所内外の有識者等の うちから、理事長が指名 又は委嘱する者 4名以内 (2事業年度以内)	林 良博	独立行政法人 国立科学博物館 館長
	小幡 裕一	バイオリソース研究センター 特別顧問
総務部長	温井 勝敏	総務部 部長
人事部長	加賀屋 悟	人事部 部長
安全管理部長	片山 敦	安全管理部 部長

2019年度実験動物使用数

(集計期間：2019年4月1日～2020年3月31日)

マウス	ラット	ウサギ	スunks	フェレット	ネコ	サル (マカク)	サル (マーモセット)	ハイイロ ジネズミ オポッサム	フィンチ 等の鳥類	爬虫類	ブタ	ハムスター	トゲマウス	サル (ヨデル)	ハタネズミ
439,356	4,244	29	30	142	0	25	268	625	41	640	0	181	3	6	0

・数字は、実験計画を遂行する過程で安楽死処置した動物の数